

# 大阪Reportレポート

長野県大阪事務所・大阪観光情報センター Report Letter Vol.1

(2022/6/1)



## 関西の今＜トピックス＞

### ●2025 年大阪・関西万博開催に向けた動きが具体化

- ・「未来社会のショーケース」～空飛ぶクルマ、水素発電、ガーディアンロボットなどの実証～
- ・関西では連日報道も国内の機運醸成が課題 ⇒ 都道府県へ説明開始、長野へは 6/6 予定
- ・「TEAM EXPO 2025」プログラムへの「共創チャレンジ」「共創パートナー」への参加募集開始
- ・万博の催事参加は 2023 年度から、営業参加は 2024 年度から公募の予定

<https://www.expo2025.or.jp/>

### ●＜観光＞観光客 GW 好調、今後のインバウンドに期待する声

- ・GW の人出は、大阪・京都の観光地で昨年比 2～3 倍、コロナ前の水準を回復かそれ以上
- ・6 月からは大阪府でも隣県含めた宿泊割「大阪いらっしやいキャンペーン」が開始
- ・訪日外国人観光客の受け入れ再開（6/10）による需要増加に観光や飲食事業者等が期待

### ●＜産業＞大手企業中心に旺盛な工場拡張や設備投資、一方で企業物価上昇など不安要因も

- ・京セラ・ローム・江崎グリコなど、半導体関連中心に旺盛な生産増強や設備投資の計画を公表
- ・一方で、原材料高騰などによる企業物価の上昇やロシアのウクライナ侵攻や中国のコロナ政策によるサプライチェーンの混乱など経営に与える不安要因も

## 大阪での取り組みの今

### Vol1 では大阪事務所・観光情報センターの取り組みを紹介

#### ●関西地方における長野県の魅力発信、交流推進、橋渡しの拠点

- ・信州観光の魅力発信、旅行商品造成促進、農産物や県産品の PR 販売促進
- ・企業や人材の誘致、信州暮らし・移住交流の促進
- ・県人会や信州ゆかりの在阪企業等との交流、関西と地域との橋渡し  
\*詳細は別添「大阪事務所・観光情報センターの取り組み」を参照

#### ●最近の取り組みを紹介～リアルイベント開催、商店街等とのコラボ～

- 「ファサカ・マーケット」(5/27.28・大阪駅前)  
⇒ 県産品の販売と観光地紹介、牛乳パンやアスパラが人気
- 「生野中央商店街福助堂&お休み処」(5/28.29・以降継続)  
⇒ 長野フェアを開催、お休み処には信州 PR コーナーを設置
- 「日本列島心のふるさと観光展」  
(5/10～23・JR 北新地駅みちまちスクウェア)  
⇒ ポスター掲示観光パンフレット配架、約 1,600 のパンフ配付



